



● 周辺環境
 東京の閑静な住宅地に立つ、3人家族の住宅です。敷地の周辺には住宅やアパートが密集し、東側に4.2mの2項道路に接し、南側は住宅が密集して、敷地、立っており西側は、隣家の広い庭という、周辺環境。

● 用途地域、等
 第1種低層住居専用地域（建築率5.0%容積率1.60%）
 第1種高度地区（5m±0.6L）準防火地域

● コンセプト
 限られた敷地の中で、いかに日照、通風が良く、何持も、周囲からの視線を気にしないで生活できる空間をテーマに、計画しました。
 周辺環境から、2階にリビングを設けるプランも検討しましたが、建築主が6.0才の子のため、今後の生活を考え、1階でできるだけ、生活が完結できるように、さらに、室内空間どこにいても、快適になるよう配慮し、日照等については、徹底的に検討して、住宅があるが、リビングから思い切り見えながらも、周囲からの視線も気にしないで生活できる冬季でも緑物の奥まで視線が入るように、計画した。
 又、屋外空間と内部空間に連続性を持たせ、何処にいても、常にパトナーの気配を感じながら、生活できるプランを提案する。
 敷地周囲には、木製の塀を設けて、防犯性を高めながらも、隣地からは木製ということ、違和感の無いよう、配慮した。
 道路側については、駐車スペースを設けるため、オープンにしながらも玄関前に引き戸を設け、オープンにしながらも防犯性を持たせた。